目標1

目標2

目標3

目標4

目標5

目標6

プロジェクト

しもつけ重点プロジェクト

大切な命を育み、健康で笑顔あふれるまちづくり

文化を育み、心豊かな人を育て未来につなぐまち

豊かな自然と人に優しい環境が共生した安全・安

地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづ

快適でうるおいのある環境で新たな人の流れをつ

市民が主役の市民と行政が協働するまちづくり

街いきいき

プロジェクト

問

1

将来像

前期基本計画

害

0

策をまとめ、 5年間における具体的な施 戦略的に実施する3つの 加速させるため、 229の主な事業を位置付け 各目標の るもので、 また、 から5年間を計画期間とす 前期 基本計画は、 今後5年間の 達成に向け、 施策大綱に掲げた 20の基本施策、 重点的 平成28年 市 今後 かつ 政を

学習」 ジェクトの展開を図り き ジ 0) 0) た。 実現」 幸せを高める幸せ実感都市 がいある生活を支えるプロ 福祉」、 エ 定いたしました。 つけ重点プロジェクト 1つ目の「人いきいきプ 「クト」 一など、 を目指すものとしま 一では、 「教育」 市民の安心で生 健康」 や 「生涯 「市民 Þ を 口

ジェクト」 災や昨年の関東・ 2 つ 目 0) では、 街 いいき 東日本大震 東北豪雨災 いきプロ

進め 指すものとしました。 を達成するまちの実現」 ービスの質的向上や効率化を 市民力の向上を図り、 支え地域の絆を強化するため、 プロジェクト」では、 安全・安心で快適な暮らしを 市 民と市が協働で目 行政 市民 を 目 # 0 的

です。 り相乗効果を発揮させるも かつ総合的に進めることによ 体系の枠組みを超え、 横断 的

暮らしいきいき

プロジェクト

平成28年度からスタートしま します。 る活力あるまちづくりを目指 実感でき、 よるまちづくりをさらに推 市民の皆さまとの協働 市民の誰もが 人や企業に選ば 「幸せ」 を n 進

心なまちづくり

くるまちづくり

の皆さまへ配布する予定 なお、 頃)です。 本計画概要版を市

イセー としました。 るまちの実現」 めるとともに、 3つ目の や農畜産物を活用したシテ 体制や都市基盤の整備に努 教訓を活かし、 ・文化を活かした交流 ルスに取り組み「人 一暮らし 歴史・ を目指すも しいきい 災害に 観光資 き 強

このプロジェクトは、 第二次下野市総合計 画 は 施 策

6 良 す。 び概要版などを紹介していま お願 1 今一度ご覧いただきますよう ムページにも本計画書およ いします。

市民意識調査の結果 下野市の住みやすさ 幸せだと感じている割合 住みにくい 無回答 どちらかといえ ば住みにくい 1.8% 5.4% 無回答 どちらともいえない 幸せだと感じ 6.9% いない 11.5% 住みやすし 44.1% ちらかといえば 住みやすい 幸せだと感じている 39.8% 75.1% N=866 N=866

指標名 現状値(H26) 目標値(H37) 幸せだと感じている市民の割合 75% 80% 内、女性が幸せだと感じている割合 80% 85% 下野市を好きだと思う中学生の割合 81% 85% 住みやすいと感じる市民の割合 84% 90%

問い合わせ 先

お手元に届きました際には

また、

市の

ホ